

第5次 中長期 環境取り組みプラン (2011~2015年度)

※数値目標に関しては、国内外政策の不透明を考慮し2012年度までの制定としています。

低炭素社会の構築

生産

生産活動における省エネ活動の徹底と温室効果ガス排出量の低減

- ・低 CO₂ 生産技術の開発・導入と日常改善活動による CO₂ 低減活動の推進
- ・エネルギー起源以外の温室効果ガスの管理 (SF₆ ガス他)

物流

物流活動における輸送効率の追求と CO₂ 排出量の低減

- ・輸送効率の向上による CO₂ 低減活動の推進

生産工程での取り組み

中期目標

CO₂原単位
2012年度09年度比
38.1%減

物流工程での取り組み

中期目標

輸送工程のCO₂原単位
2012年度09年度比
1.8%減

環境コミュニケーション

投入資源

環境負荷の少

環境負荷の少な

環境保全と自然共生社会の構築

開発設計

製品含有化学物質の管理充実

- ・グローバルな製品含有化学物質管理の推進

生産

生産活動における環境負荷物質の低減

- ・PRTR 対象物質の継続的管理の実施推進

社会との連携

生物多様性への取り組み

- ・「日本経団連生物多様性宣言推進パートナーズ」への参加と行動指針に基づく活動の推進

自然共生社会構築に資する社会貢献活動の推進

- ・地域社会と連携した社会貢献活動・ボランティア活動の推進

2011年度は中長期取り組みプランスタートの年

企業として環境活動を行う中で大切な、中長期的な取り組みの方向性を示したプランを策定しました。

「低炭素社会の構築・循環型社会の構築・環境保全と自然共生社会の構築・環境経営」の4つの柱を軸に、環境目標の達成はもちろんのこと、地域社会との連携面においても、全社一丸となって東海理化らしい活動を推進し、さらなる体質強化に繋がるよう努力していきます。

全社環境管理責任者
専務取締役
恒川 清



循環型社会の構築

生産

物流

生産・物流における排出物の低減と資源の有効利用

〈生産〉 発生源対策による排出物低減と資源の有効利用促進

〈物流〉 梱包、包装仕様のシンプル、スリム化、
容器のリターナブル化推進

生産工程での取り組み

中期目標

廃棄物原単位

2012年度05年度比

26.4%減

物流工程での取り組み

中期目標

輸送梱包・包装資材使用量原単位

2012年度09年度比

2.0%減

生産の充実

の最少化

ない製品づくり

い生産システム

環境経営

マネジメント

連結環境マネジメントの強化、推進

- ・国内外における各種環境委員会活動の充実による各国、各地域でトップレベルの環境パフォーマンス確保に向けた活動の実施
- ・各国、各地域の環境法令の順守と環境リスク未然防止活動の強化

ビジネスパートナーと連携した環境活動の推進

- ・仕入先における順法対応と部品、原材料、資材等に含まれる環境負荷物質の管理充実および自主的な環境パフォーマンス向上活動の要請と支援

グローバルなCO₂マネジメントの推進

- ・オール東海理化としてのトータルCO₂マネジメントの企画と推進

環境教育活動の充実と推進

- ・従業員の環境意識の向上と環境教育の体系化と実践
- ・連結事業体と連携したグローバルな環境教育の推進

環境情報の積極的な開示とコミュニケーション活動の充実

- ・社会・環境報告書の発行継続と内容の充実
- ・各国、各地域での環境コミュニケーション活動の充実